

岩手県における障がい者雇用事例

岩手フード 株式会社

(平成29年度 岩手県知事表彰)

岩手フード株式会社は、障がい者の雇用及び障がい者が働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいることから、平成29年度に障がい者の雇用優良事業所岩手県知事表彰を受賞しました。今回、会社を訪問し、お話を伺いました。



©わんこきょうだい



岩手フード株式会社

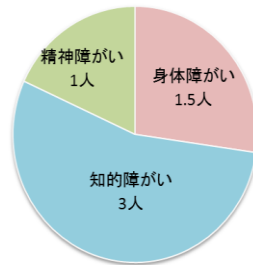
【事業所所在地】 奥州市前沢区南塔ヶ崎19-1

【事業内容】 食肉加工業

【職員数】 83名 (H29.6.1時点)

障がい者雇用状況 (H29.6.1時点)

- ・全5.5人
- ・障がい者雇用率 7.28%



※0.5人は週所定労働時間20時間以上30時間未満の労働者

◆ 障がい者雇用の経緯、背景

岩手フード(株)は、先代社長が障がい者に関係のある機関の方と知り合ったことをきっかけに、障がい者雇用を意識するようになりました。先代社長の志を受け継ぎ、30年前から現在まで、障がい者雇用を続けています。

◆ 障がい者が従事している作業内容

肉の成形作業や包装作業、洗浄作業など、いろいろな作業に従事してもらっています。体調によっては労働時間を調整することもあります。基本的には健常者と同じように働いています。大変な仕事もこなしてもらい、とても助かっています。

◆ 障がい者を雇用する上で工夫していること

本人と相談した上で業務内容を決めるようにしています。自分たちだけでは難しい場合は、ジョブコーチや障害者就労・生活支援センターに協力してもらっています。他にも困ったことがあった場合は、本人とも話し合いつつ、支援機関等と相談するようにしています。

基本的には他の従業員と同じように接していますが、体調など気に掛けるべき点は注意しており、こちらから声をかけるように意識しています。

◆ 障がい者雇用を検討している事業所へのアドバイス

障がいの有無にかかわらず、実際に接してみなければ相手を理解することはできません。まずは一緒に働いてみる必要があると思います。そのために、実習を積極的に受け入れてみてはどうでしょうか。実習を通じて、どんな仕事が合っているか、どんなところに注意すべきかが見えてきます。

◆ 就労を希望している障がい者へのメッセージ

どんな事もやってみることが大切です。スキルがなくても不安でも、企業が育てていきますので安心してください。失敗を怖がらずに、いろいろなことにチャレンジしてみてください。

【取材：雇用対策・労働室】